

高砂部屋の力士 お年寄りと交流

御所の施設

大相撲春場所を終えた高砂部屋の力士らが24日、御所市船路の総合老人福祉施設「テンドーヒル御所」を訪れ、お年寄



士俵に見立てた畳の上で会場からの挑戦を受ける高砂部屋の力士たち＝御所市船路

りら約150人と交流した。外出機会が少ない施設のお年寄りに楽しいひとときを届ける朝日新聞厚生文化事業団の「ゆうビジット」の一環。

幕下の朝興貴さんと三段目の朝乃丈さんが、元力士でアドバイザーの松田哲博さんの司会で様々な決まり手を披露。力士への挑戦を希望した職員やお年寄りとの「取組」もあり、会場は笑いや歓声に包まれた。

最後には部屋の特製みそちゃんこの振る舞いも。奥喜代子さん(92)は「丈夫な体にびっくり」、中本光代さん(74)は「色んな技を教えてもらい、次にテレビ中継を見るのが楽しみ」と笑顔で話した。